

# ALCYONE



**SUBARU**





ハイウェイに静かなドラマが生まれる。  
最新のエアロフォルムを纏った先端技術結晶体。アルシオーネ 2.0i FLAT6

# 4WD Express

私たちがアルシオーネに託したもの。

それは近未来のモータリゼーションを先取りする

新しいコンセプトのクルマづくりです。

自動車100年の歴史の中で常に追い求められてきた

永遠のテーマ、"より安全に、より速く。"

スバルはこの命題を次の時代に向けて解き続けて

世界に先駆けて車用4WDの開発に着手。

今日までその技術において世界をリードしてきました。

そしていま、本格的4WD時代の到来に迎えるに意を決した

クルマ第2世紀に向けての新たな回答として

新しいアルシオーネを世に問います。

4WDの性能レベルを新たな次元へと高める

"アクティブトルクスプリット4WD"をはじめ

高度な制御能力により極上の速さを実現した

6つの電子制御メカニズム。

そして理想のスムーズネスを発揮する

高性能2.7iFLAT-6エンジン。

明瞭な頭脳をもった高級・高感度メカニズムが

アルシオーネの走りを理想的に自動制御し

"超"のつく安全性と快適さを提供します。

人間のコントロール能力を超えるまでに

高度化した飛行機が、必然的により高度な制御能力を

自らに課してきたのと同じように

それは進化した高速車のあるべきカタチを先取りした

新しい走りのテクノロジーです。

**インテリジェント・エクスプレス**

**アルシオーネ2.7iFLAT-6発進。**



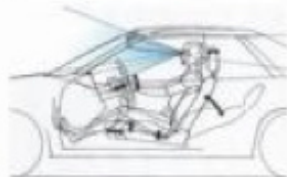


非凡さは、より豊かなプライベートタイムの追求から生まれた。  
風を次とするスペースカプセルキャビン&ストリームウェッジプロポーション。



新しい技術は、どこまで走りを見極めたか。  
ACT-4、そしてセンターデフ式フルタイム4WD新搭載。  
アルシオーネ 1.8iターボチャージドFLAT-4。

それは、まるで飛行機の快感。  
高密度・高密度な制御システムとの対話が作り出す  
ファーストクラスの高速移動感。



飛行機づくりの真骨頂には“パイロットフィードバック”がある。これは、何よりも飛行時の安全性を重視し、パイロットのケア（ストレス）の軽減、飛行機自体がどこまで人間をサポートできるかを追求する設計思想である。アラシオールのコクピットデザインやドライバーズシートのアジャストシステム（[http://www.fiat.com](#)）などは、この飛行機づくりの思想に多くの刺激を受けている。“ドライバーフィードバック”を重視した高感度オペレーションシステム、それは、新次元の高速クルージングに心躍らせたドライバーを提供する。

メーター・パネルもコントロールウィング  
一体可動のマルチアジャストステアリング

テレスコピック機構 まるで操縦機のようなフィードバックで、ステアリングを前後方向に40mm無段階にアジャストできるテレスコピック機構。クルマ自体がドライバーの意思に応える。オーダーメイドのポジションづくりが楽しめる。



テレスコピック機構 ステアリングホイールを基準ポジションから上へ20mm、下へ20mm無段階にアジャストできるテレスコピック機構。しかも、乗り降りを容易にするために、ワンタッチで基準ポジションから65mm前後アップするハイスリット機構（[http://www.fiat.com](#)）をそなえる。

コピケーションメーター ステアリングのテレスコピック機構に合わせて上下にアジャストされ、どのポジションでも最適な視認性が得られる。メーター類（スピードメーター、タコメーター、油圧計、電圧計、水温計、燃料計（40km/h〜））は水平（視座）方式を採用。グラフィックセレクトメーター 走行時のクルマの状態をすばやく察知できるように、各種のメーターをメーター・パネルセンターに集中レイアウト：ドアクロック、手ブレーキ、ブレーキランプ、パーキングブレーキ、リヤデフォグ、センターデフォグ（[http://www.fiat.com](#)）、ATセレクト（インジケーター（[http://www.fiat.com](#)））、3速モード（[http://www.fiat.com](#)）、パワーモード（[http://www.fiat.com](#)）、パワーステアリング（[http://www.fiat.com](#)）、クルーズコントロール（[http://www.fiat.com](#)）

セレクトインジケーター 万一の故障やトラブルに備えて、各種のインジケーターをメーター下部に集中レイアウト：リヤクランプヘッドライト、ストップランプ故障、ブレーキ残量、燃料温度、チャージ、ABS（[http://www.fiat.com](#)）、ステアリング（[http://www.fiat.com](#)）、トランスミッション（[http://www.fiat.com](#)）クルーズコントロール 右足をアクセルペダルから解放し、ステアリングから手を離すこと（ワンタッチのスイッチ操作で、快適なオートクルージングが満喫できる。（[http://www.fiat.com](#)）

※本誌掲載の情報は最新の情報に限りません。

コントロールウィング 走行時に操作頻度の高いスイッチ類をステアリングコラムの左右に機能的にレイアウトしたコントロールウィング。視覚的に足や手いびきでなく、ステアリングのテレスコピック機構の補助に連動して前後・上下に一体で移動し、ステアリングから手を離すことなく最適な操作性を保障する。

左ウィング：ワイパー（ON/OFF、洗剤）、雨圧（車速感に応じた雨圧調整）、空調モード切り換え

右ウィング：ヘッドライト（ON/OFF、リヤライト）、リヤデフォグ、ヘッドライトアップ、ヘッドライト

ウォッシャー（[http://www.fiat.com](#)）、クルーズコントロール（[http://www.fiat.com](#)）、パワーステアリング（[http://www.fiat.com](#)）、クルーズコントロール（[http://www.fiat.com](#)）





エキゾチックな戦慄を漂わすストリームウェッジプロポーション。  
非凡さは、より豊かなパーソナルライフの追求から生まれた。



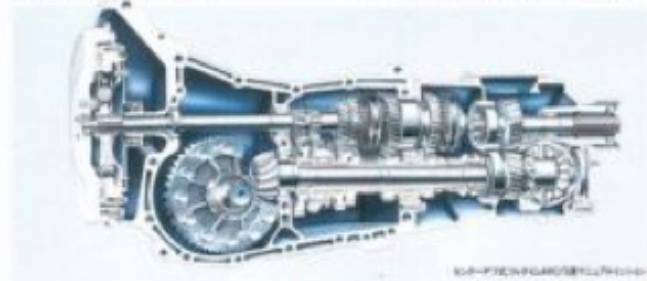
**ALCYONE MAGIC**  
*It makes every road a freeway.*

シャープなタイミングレスポンスを実現している。また、ABS制御、ブレーキコントロール作動時制御、低速時制御、1セカンド制御などの様々な関連制御により、総合性能の向上をはかっている。

**パワー/エコノミー自動モード制御** E-4ATは加速系の変速パターンを2つのモードに、燃費性能を重視したエコノミーモードの加速モードを設定しており、スロットル開度他の入力信号に応じて、ドライバーの意思に忠実に応えることができる。自動モード間の切り換えを行う。

**ロックアップ制御** きの細かな制御を可能にする電子制御式ロックアップ機構を採用。2速→4速でロックアップが作動する。さらにロックアップのON/OFFについても精密な制御を行い、極めてスムーズ、セパレートポンピングなフィーリングを実現している。

**フェイルセーフとダイアグノーシス機能** E-4ATの高精度な制御システムに万が一トラブルや故障が発生しても万全の安全性を確保するため、セーフティ機能と自己診断機能を兼ねている。



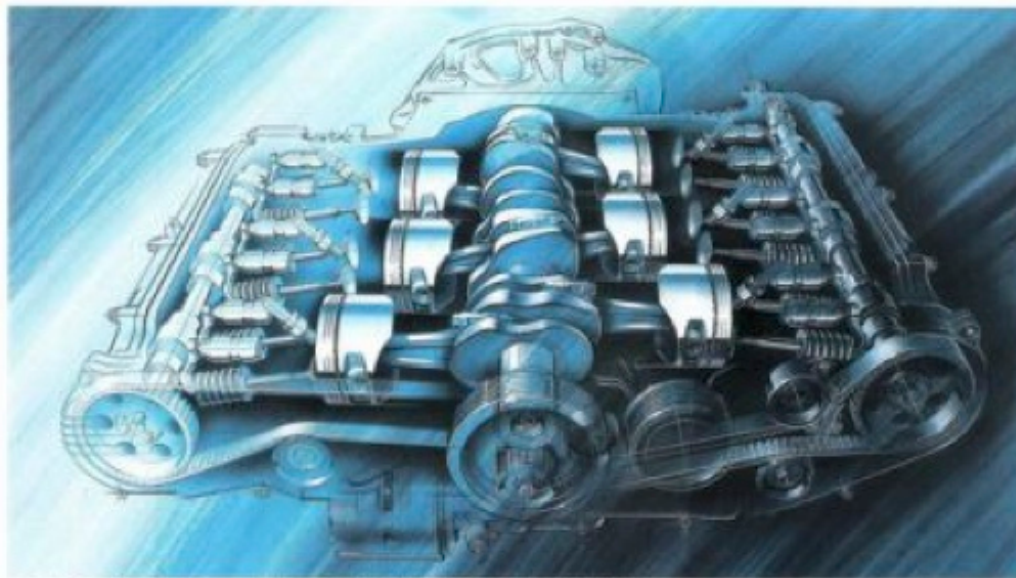
#### コンパクトな駆動系メカニズム

きの細かな電子制御システムに対応し、高トルク型トルクコンバーター、流石式ロックアップ機構、ベーン型可変容量オイルポンプ、オーバーランニングクラッチ等を採用。3変速装置は単純構造の直結にて4速化を実現、コンパクト化と変速機本体の剛性アップをはかっている。

#### センターデフ式フルタイム4WD(5速1速)

4WDのすばいとした高速安定性と安全性を生かして、ダイナミックなスポーツドライビングがエンジョイできるセンターデフ式フルタイム4WDを、1.8tメカニカル車に採用。ターボパワーをフルに引き出し、シャープな加速性能とゆとりのあるハンドリングを提供する3速のシフトは、ギヤシフトレバーに平行シフト方式を採用。操作フィーリングにも万全の配慮を施している。また、センターデフには信頼性、耐久性にすぐれたベベルギヤ方式を採用する。1.8tメカニカル車に採用。ターボパワーをフルに引き出すギヤロック機構を内蔵、コンソール部にレイアウトしたスイッチをONしてデフロックすれば、前後輪が駆動された状態になり、道端や泥濘路での走破性をよりいっただんと高めることができる。

国産初、水平対向6気筒「FLAT-6」。  
その素性と素質は、高速4WDにかつてないエンターテインメントを提供する。  
すべての夢はここから生まれ、そして広がった。



## FLAT-6

2.7L FLAT-6 Engine with EGI System

**EGI(電子制御)水平対向6気筒2.7Lエンジン**  
昭和41年発売の「スバル1000」以来、スバルの血統として熟成されてきた水平対向エンジン。アルシオーネVXが搭載する新開発のFLAT-6は、その伝統とノウハウを最大限に、さらに新たな技術成果を盛り込んだ高性能・高効率エンジンである。クラッシュシャフトを中心に左右のピストンを180度の

角度で対向させるこのエンジンは、その特長として軽量・コンパクトであり、高い剛性を確保できる。また、回転バランス、重量バランスの点でもすぐれた特性を発揮する。そしてこのエンジンを核とした低重心の左右シンメトリのメカニズムレイアウトは、パワー・トルク全体の前後・左右方向における重量バランスがすぐれ、高速時の機敏性と安定性に大きなメリットをもたらす。これら水平対向エンジンそのものの素質に加えて、水平対向6気筒は、エンジンの駆動特性をあらゆる回転力および回転モーメントの点でも最も理想的なエンジンであり、そのスムーズさと静粛性は、他の

エンジンとは次元を異にするものである。アルシオーネVXの2.7tをオールアルミ合金製FLAT-6は、その道はなれた基本性能をベースとして、最新の電子制御テクノロジーと入念なチューニングにより、生まれながらに高い完成度とすばい総合性能を実現している。あらゆる速度域においてスムーズで力強い加速を生み出すフラットなハンド特性、アクセルワークに機敏に反応する高感度なレスポンス、ウルトラスムーズな回転フィーリングとハイレベルの静粛性、経済性、その洗練された味わいは、最新のハイスピード4WDメカニズムを通じて新しいドライブフィーリングを提供する。



**マルチポイントインジェクション・フルシステムEGI**  
独立吸気ポートを持つ各気筒ごとにフェルシオンジェクターを配したEGI(電子制御燃料噴射装置)。さらに燃料噴射点火時期およびノックコントロールの各電子制御ユニットを統合した多機能フルシステムを採用により、高性能化をはかっている。  
**ホットアイー式エアフローメーター** 電流で制御した白金のホットワイヤーを温度センサーにより、吸入空気量をマイコンコンピューターが瞬時に計測。走行条件を問わず最適な燃料噴射量を決定し、機敏的な可動部分がないため、耐久性及び信頼性にすぐれ、吸入空気量の少ないエンジンでのレスポンスが向上する。  
**空燃比学習制御** エンジンの回転数と負荷の状態に合わせて、コンピューターが空燃比の記憶データを絶えず最適に補正し、走行状態の変化や経時変化に対して常に適正な燃料噴射量をフィードバックするため、エンジンのドライバビリティが向上する。  
**点火時期学習制御** クラッシュセンサーを使用した電子制御方式で、最適な点火特性と精密に制御された点火時期特性が得られる。また、コンピューターに記憶されたマップにより、ガソリンのオクタン価のバラつきやエンジンの経時変化に対してオンタイムで適切な制御を行う。

時にEGIをサポートし、最低限の走行を確保するフェイルセーフシステムを内蔵。  
**軽量化設計** シリンダーブロック、シリンダーヘッド、カムカバーのすべてにアルミ合金を採用。換気量あたりのエンジン重量はわずか2.4kg(乾燥重量)と、トップランクの軽量化を達成している。  
**静粛設計** 動弁系の騒音を低減するハイドロリックラッシュアジャスター、特種丸歯型タイミングベルト、さらに、すばいな振動減衰性を発揮する液体封入式マウントラバーやエンジンの振動を抑えるバンプアーロッドの採用、入シフトレバーのカーブル化などにより振動・騒音のキャビンへの侵入をシャットアウト、クルージング時の快適性を高めている。

## FLAT-4

Turbocharged FLAT-4 Engine with EGI System

**EGIターボチャージド水平対向4気筒1.8Lエンジン**  
スバル1000以来、22年間こたってスバルエンジンブランドスピリットの象徴としてデビューされて

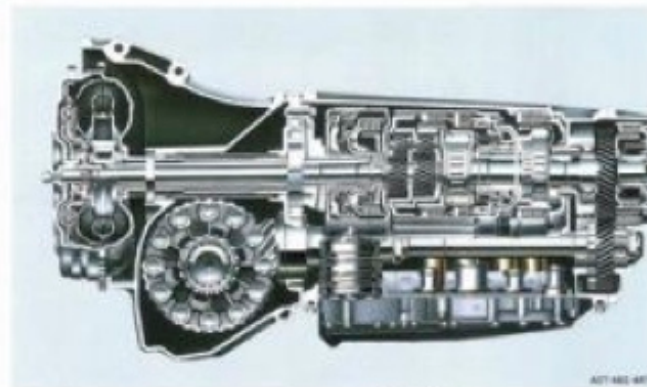
きた水平対向4気筒オールアルミ合金エンジン。このスバル血統のFLAT-4は900ターボでチューンナップ。水平対向エンジンのすばい素質を存分に引き出した全機にわたるシャープなレスポンス、そして900ターボがもたらしたフラットなトルク特性が中低速域のなめらかな力強いシャープな加速力、そして後には高速性能を生み出し、絶妙のドライブフィーリングを提供してくれる。  
また、新しいFLAT-4は、EGIシステムにマルチポイントインジェクション・フルシステムを採用。加えてホットワイヤー式エアフローメーター、空燃比学習制御、点火時期学習制御、ターボ過給圧制御などによりシステムの高性能・高効率化をはかっている。さらに、吸気系のレイアウトについても、独立ポートの採用やスロットルボディの水平置きなどにより、吸入効率を高め、レスポンスを向上させている。併せて、ハイドロリックラッシュアジャスター、特種丸歯型タイミングベルト、エンジン二重マウント方式、カーブル式シフトレバー(ボウ)などにより、メカニカルノイズや振動を徹底的に低減、パワートレイン全体のクオリティを高めている。



“走る、曲がる、止まる”。クルマの能力を革新する4WDテクノロジー。  
来たるべき未来に向けて世界に問う。新しい高性能のカタチ。

路面に接触する輪すべてが駆動力を発揮する駆動方式＝4WD、タイヤと路面の理想的な関係を實現し、「走る、曲がる、止まる」というクルマの運動性能を最大化するこの新しい技術は、高速移動手段としてのクルマの能力を徹底的に向上させてくれる。走行条件を問わない高度な安全性、快適な走行安定性、そして、思いのままのハンドリング……。スバルが追求した理想は、世界最先端のハイブリッド4WDテクノロジーによって実現された。

世界が待ち望んだ次世代4WDシステム、  
電子制御アクティブトルクスプリット4WD「ACT-4」&電子制御4AT。  
ハイスピードを簡単に、そして安全にこなすための、技術の進化です。



しかも、新開発のE-4ATやABS(ハル)との組み合わせにより、高度な安全性に支えられた理想のハイ  
スピード・イーゼードライビングが実現される。<sup>(2)</sup>

[illegible]

電子制御アクティブトルクスプリット4WD  
「ACT-4」

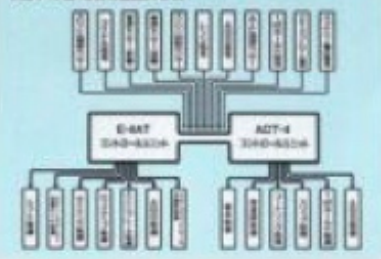
4輪ともに高い駆動力(トラクション)を発揮し、2WDとは次元を異にする走りのポテンシャルを秘めた4WD、ACT-4は、その高い駆動力を生かせる条件下で最も効果的に発揮させるために生まれて、異次元コンセプトの「4輪駆動コンパニオンシステム」でも、スバルが世界に先駆けて実用化に成功したこのACT-4は、高度なパワーバランスのポテンシャルを備えることを目的に在り、しかも走行状態の変化や路面の変化、そしてアクセルに託したドライバーの意志に応じて、コンピュータで前後輪へのトルクの配分(アクトル)をアクティブに可変制御し、クルマの走りをつねに理想的にコントロールしてし

ACT-4のトルク  
スプラインは、ト  
ランスミッション  
部に設置した  
MP-T (Metal  
Plate Transfer)  
の装置をパルス  
制御\*することに



よって、キネマによって連続的に行なわれる、それによって、ただ年に1回が駆動力を発揮するといった方法には、従来、国産車・ヨーロッパ・アメリカンなど、クルマのあらゆる手続・パターンや、デザイン路線の、(書)変遷とエンジェーションなどによって引き起こされる機油・荷重・バランスの変化がタイヤのグリップ力低下に対して、前後輪の駆動力・バランスを最適化コントロールし、驚くべき制御能力を最大限に発揮させてくれる。

## ACT-4-E-4ATC000/194



その走行状況にも高い制動力を確保する。  
ABS作動時制動 ABS作動信号により、  
これをABS作動の値に制動、ABSの効果  
に高調子せよう。バックアップする。(10)

## E-4AT

ALL RANGE Electro 4-speed Automatic Transmission

オールレンジ電子制御4速オートマチック

世界最先端の高精度電子制御システムを内蔵した高性能・高感度オートマチックマシン「オールレンジ電子制御4AT」。極上の心地よさを提供するスムーズでソフトな変速フィーリング。ドライバーの

意志に気持よく反応するシャープなレスポンス。そして、パワー/エコノミーの自動モード制御、ロックアップ&エンジン

[illegible]

ブルーキー制御の高度化をはじめ、これからのAUTミッションの方向性を示すものも、機能性、E-4AUTは、最新の電子制御テクノロジーがもたらした、まさに最高級のオートマチックシステムだ。(22-17)

E-4ATの電子制御システム

**変速制御** 車速とスロットル開度からシフトスケジュールをコンピューターが判断し、スムーズな変速を行なう。さらに変速過渡時、変速クラッチの作動を精密に制御し、変速時のショックを低減しながら

クルマの安全性と快適性に関するかつてない新たな資質。  
 国産初の4WD X ABS。エアサスペンション「EP-S」。そしてモータードライブ式パワーステアリング「CYBRID」。  
 高度な自動コントロール能力を持った、最先端の走りテクノロジー。

# EP-S

Electro Pneumatic Suspension

## 電子制御エアサスペンションシステム

ハイスピード4WDのために開発された先進のエアサスペンションシステム「EP-S」。従来の金属スプリングに代えて空気の弾性をスプリング機能として使用し、これをコンピューターによって制御するこのシステムは、高速車の足まわりに要求される様々な条件を高次元でバランスさせた高性能・高感度サスペンションである。世界のブレーキに最先端を合わせた圧倒的な高速スタビリティとシユアなハンドリング。そして抑えたい揺れ感にみちたアツクなマイルドな乗り心地が、ハイスピード4WDに新次元のプラットフォームをもたらしている。(1)(2)

精密な4輪独立オートレベリング フルエアスプリング方式が可能にした高度な機能。4輪のセンサーが検出してそれぞれの車高を検知し、車高センサーの検知による車体姿勢の変化を制御し、常に安定した操縦特性を維持することができ、また、走行中にも車輪の上下運動の平均値をコンピューターが計算し、前後だけでなく左右の変化にも精密に対応。これにより、どんな状況下でも十分なホイールロードを保つことができ、きわめて高いロードホリ

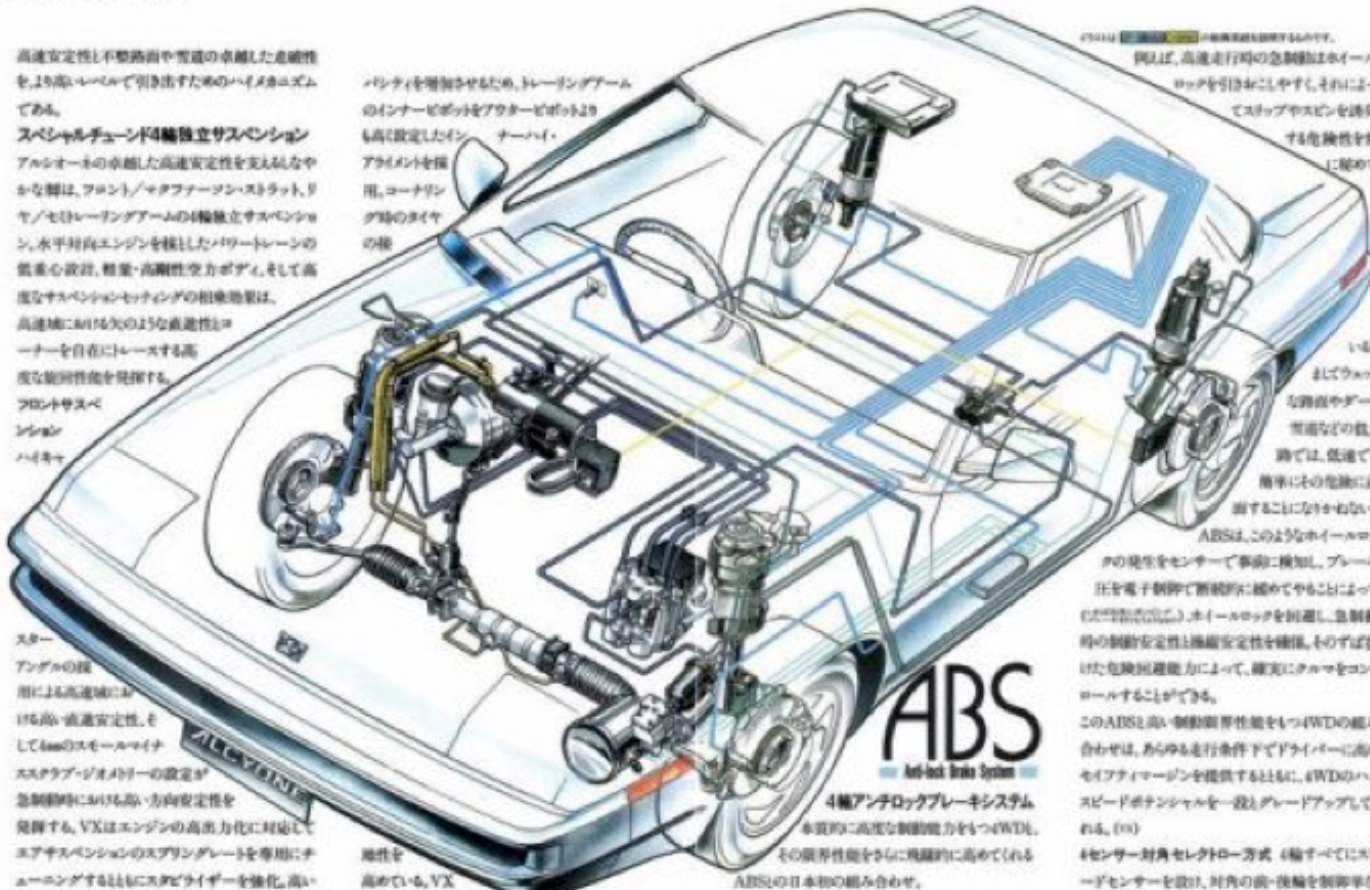
ティを実現し洗練された乗り心地を提供する。非線形バネ特性と可変ダンパーの有機的結合。大断面非線形特性を持つエアスプリングと可変ダンパーのコンビネーションが走行時のホイールロードに定めた最適なバネレートダンパー減衰力を確保し、シユアな操縦性、高い制

止性能とマイクで洗練された乗り心地を、あらゆる速度域で高立させている。また、高周波振動の絶縁性にもすぐれたエアスプリングは、ロードノイズの低減にも効果を発揮する。空気圧制御装置ノットコントロール。コンチロール

高速安定性と不整路面や雪道の卓越した走破性。より高いレベルで引き出すためのハイメカニズムである。スペシャルチューンド4輪独立サスペンション。アルシオーネの卓越した高速安定性を支える様々な部品は、フロント/リアアブソーブストラット、リヤ/セリレーシングアームの4輪独立サスペンション、水平対向エンジン搭載したパワーブレーキの気密な設計、精密・高剛性空力ボディ。そして高度なサスペンションセッティングの相乗効果は、高速域にわたる欠のない直進性コーナーを自在にレースする高度な操縦性能を発揮する。フロントサベ

ンションハイキ

バシティを増加させるため、ブレーキングアームのインナーピボットをアクターピボットより高く設定したインナーハイブレイクメントを採用。コーナリング時のタイヤの横



# ABS

Anti-lock Brake System

## 4輪アンチロックブレーキシステム

本質的に高度な制動力をもつ4WD。その操縦性能をさらに飛躍的に高めてくれるABS。この日本初組み合わせ。"究極"といえるこの制動メカニズムの実現は、クルマの安全性に大いに貢献し進化をもたらしたものである。

例えば、高速走行時の急制動はホイールロックを引き起こしやすし、それによってスリップやスピンを誘発する危険性を常に秘めている。一方、このシステムは左右で異なる路面でのABS作動時に制動力の左右差が少く、高い操縦性・方向安定性を確保している。また、ブレーキ圧のコントロールを行なうモジュレーターには過剰減速のためのゲートバルブが内蔵されており、ABS特有のブレーキペダルへのキックバックを軽減している。ABS-4CT-4E-4ATのすぐれた関連制御。ABS作動時、E-4ATは自動的に3速にシフトダウンする。同時にワンウェイクラッチが作動してABSの制動力を高める。同時に4CT-4は後輪へのトルク伝達量を抑制し、プロペラシャフトを全した前後輪のブレーキトルクによる内部干渉を抑制し、ABSの効果を最大限に発揮させるようバックアップする。フェイルセーフセルフダイアグノシス機能。システム内に万一のトラブルが発生した場合にはインパルスのウォーニングランプが点灯しドライバーに警告するとともに、通常のブレーキ機能に復帰するフェイルセーフ機能を内蔵。また、故障内容を自己診断するセルフダイアグノシス機能もまた信頼性に万全を期している。フロントベンチレーテッド4輪ディスクブレーキ。ABSは、このようなホイールロックの発生をセンサーで事前に検知し、ブレーキ圧を電子制御で自動的に調整してやることによって、(1)ホイールロックを回避し、急制動時の制動安定性と操縦安定性を確保。そのすぐれた危険回避能力によって、確実にクルマをコントロールすることができる。このABSと高い制動操縦性能をもつ4WDの組み合わせは、あらゆる走行条件下でドライバーに高いセイフティマージンを提供するとは、4WDのハイスピードポテンシャルを一段とグレードアップしている。(1)(2)

4センサー対角セレクトロ方式。4輪すべてにスピードセンサーを設け、対角の前・後輪を制御単位とし、目標速度の低い(ロックしよう)方の車輪を基準にブレーキ油圧を加減制御する対角セレクトロ方式。このシステムは左右で異なる路面でのABS作動時に制動力の左右差が少く、高い操縦性・方向安定性を確保している。また、ブレーキ圧のコントロールを行なうモジュレーターには過剰減速のためのゲートバルブが内蔵されており、ABS特有のブレーキペダルへのキックバックを軽減している。ABS-4CT-4E-4ATのすぐれた関連制御。ABS作動時、E-4ATは自動的に3速にシフトダウンする。同時にワンウェイクラッチが作動してABSの制動力を高める。同時に4CT-4は後輪へのトルク伝達量を抑制し、プロペラシャフトを全した前後輪のブレーキトルクによる内部干渉を抑制し、ABSの効果を最大限に発揮させるようバックアップする。フェイルセーフセルフダイアグノシス機能。システム内に万一のトラブルが発生した場合にはインパルスのウォーニングランプが点灯しドライバーに警告するとともに、通常のブレーキ機能に復帰するフェイルセーフ機能を内蔵。また、故障内容を自己診断するセルフダイアグノシス機能もまた信頼性に万全を期している。フロントベンチレーテッド4輪ディスクブレーキ。ABSは、このようなホイールロックの発生をセンサーで事前に検知し、ブレーキ圧を電子制御で自動的に調整してやることによって、(1)ホイールロックを回避し、急制動時の制動安定性と操縦安定性を確保。そのすぐれた危険回避能力によって、確実にクルマをコントロールすることができる。このABSと高い制動操縦性能をもつ4WDの組み合わせは、あらゆる走行条件下でドライバーに高いセイフティマージンを提供するとは、4WDのハイスピードポテンシャルを一段とグレードアップしている。(1)(2)

力化に対応して、タンデム式助力装置、大型マスターシリンダー、大径ホイールシリンダー、大径ブレーキディスクを採用し、9ヶ月に亘る温度領域で安定した性能が得られるセラミックパッドを配し、ハイパールの制動性能を実現している。さらに、ブレーキパイプを室内配管とし、2系統クロス配管方式を採用するなど信頼性・耐久性の点でも万全を期している。

# CYBRID

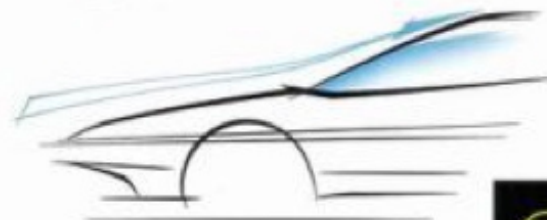
Electro Motor Drive Power Steering

## 電子制御モータードライブパワーステアリング

パワーステアリングのアシストコントロールに電子制御電動モーター駆動ポンプを採用した世界初のメカニズム「CYBRID(サイバリット)」。車速および操縦精度のセンシングにより、コンピューターが走行パターンを制御し、それぞれのパターンに応じて電動モーターを制御し、最適な油圧をギヤボックスに供給する。それによって走行状況に応じた理想的な操縦フィーリングが得られるとともに、従来のエンジン駆動ポンプ式のようなパワーステアリングの燃費向上にも効果を発揮する。また、万一のトラブルにはフェイルセーフセルフダイアグノシス機能を内蔵。すべての信頼性を確保している。(1)(2)アルシオーネのステアリングシステムは、剛性が高く、応答性にすぐれたラック&ピニオン式。ステアリングのオーバーオールギヤ比は17.0。スローダウンモードにもふれるシユア&アツクなハンドリングが楽しめる。●本誌掲載写真は、本誌の「クルマの未来」に掲載されたもので、実際の製品とは異なる場合があります。



飛行機づくりのロマンと最新のカーテクノロジーの出会い。  
世界のフリーウェイをターゲットとした  
大膽なエアロシェイプスタイリング。



●プロシアンブルー

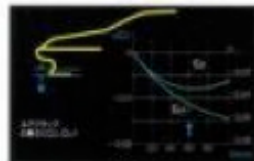
フロントアード面の形状は高さと、全長、全幅および傾斜に大きな影響をもたらす。その点、水平対向エンジンは低いブード面を実現するための大きなファンクターである。この従来のエンジンの特長を素人に与えるために、機械部品のシリアル化とエンジンシミュレーションのハイブリッドによって、従来の設計が加えられ、そして、デジタルファブリークでの製造が可能になって、エンジンモデルの作成は、より正確で、より迅速かつ合理的なブード面が実現される。

●アロシキウヘンシツ 組織改良

サインドラの機内には空軍基地を左右する大きなポイントの4つがある。フロントワード、ムーブなどを言った人念ふサトルの結果、20歳が選ばれる。多岐に亘るも強力な意思の強さ、トビスアップ協賛機構を司るエリカ・コンラッドがエリカ・コンラッド・ブー・ドリー・ローバー（エリカ・コンラッド）という名義で機内を監視している。

●エアザムスカーとエアアライヴ

パフォーマンスは空気の流動性、さらに冷気性能に影響を与えるバーズだが、通常の空気を冷やしたものは熱帯気やモンスーンが要求する、十分な位の暖かい空気と対比して、決定されたサイズと材料は、冷気性能と流動性の両面に理想的なバランスを実現し、冷気性能も十分に満足させるものになっている。また、バーズはよりバーズで設計されたミニマムのバーズは、暖気、冷気は異なる。ダブルバードの両面をサブジェクターバーズ、アンダーカバーの両面にまで徹底的な設計を加え、モンスーンを通過する内部空気を理想的な温度、湿度、冷気性能と空気抵抗の両面でより最適なパフォーマンスを、より高いレベルでパフォーマンスする。



●34-23712-

空気が最も密な状態のフューエルを燃焼した結果、フューエルはスチーマーのノーズコーンを通る距離短くなった。また、スチーマーを燃やしてコーンをボディに燃やすことによって、ボディ表面に空気の流れが起生するのと同じ、空気の流れの状態を起している。


$$C_D = 0.29 \quad C_D \propto A^{-0.5} \quad C_{LF} = 0.10 \quad C_{LR} = 0$$

スタイリングが性能を語りはじめた。

速度の公率に比例して増加する電気抵抗。

かく、空力抵抗に費やされるエネルギーは速度の3乗に比例して増加する。これからの高速車には、この空力抵抗の低減は、総合性能の向上に資する最も重要な要素である。特に高速域での加速性能、操縦性能、起降性、静粛性などの要件を同時に満たすエアロダイナミクス（空力）の向上は最も重要な事項のひとつである。高速車では1km/hあたり0.30の値を実現し、C<sub>d</sub>×Aの積を達成したアメリカン・スーパーカーのストロムボロ・ダクトレディが生まれるまでのエアロダイナミクスは、オランダのトール・ワグネルの業績に集約された。

**OP-97A**

1

1



●エアブルー・レナ・リファ・C・F・M

飛行機的方式を応用したドアハンドル。可動式フラップにより、ボディ表面に付着した汚れを完全に拭き取れる。



●フリップ・シムセーフ、エム・サップ・サウンズ・オブ・ザ・

ボクスレーとバーン役はキャンピング車に空気の入れ替わり、空気循環の時に換気ファンが回り続ける。アルファードは、フロント、サイド、リアともガスケットはすべてダブルシールバンドを採用し、サッシュにはアルミ製で、バックシートはアルミ製で覆われていて、さらに床面もガスケットを被覆してサビやカビの内部に約100mm厚の入り込まずサビやカビにも発菌のなラップラウニング製法で、ボクスレーとアルファードを空気の入れかたに人々も熱心な採用する。

●号(工)7794

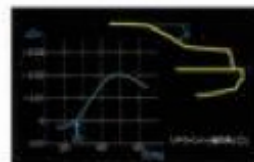
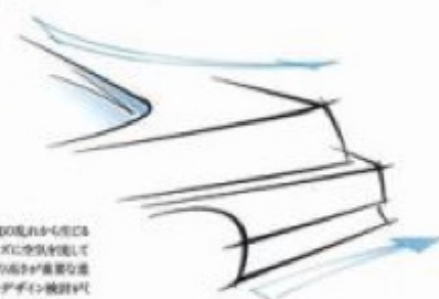
多相系ハラスに巻き込まれる空気は、空気抵抗を増加させる原因となる。サイドエアアタックはボディサイドの気流をスレーズに多相系ハラスの外側に導き、この部分に発生する空気抵抗を最小値に抑える役割を果している。

「世界貿易の発展は、先進国の経済性向上に支えられて大分進展を遂げました。特にアジア・オセアニアの地域は、1960年、50年代、50年代前半にはGDPが10%以上増加して、1970年代前半にはGDPが20%以上増加し、1980年代前半にはGDPが30%以上増加した」と述べた。



●F—5—E2/F

ターボが空気を圧縮すると、その熱がWake(気流の流れから生じる空気の渦)が発生する。ターボから車体後方へストリークに空気を流してwakeの発生を抑制し得るためには、トランザクツドの高さが重要な意味を持って、空気の流路に渦の発生のために入るがデジタル制御が実現される。最新のハイブリッドターボターボが実現されている。



● 1997年7月1日現在

ワインダウのゆるやかな傾斜に最適なパッチを持つトランザクティブで構成される9年ぶりの新技術は、このカメラの最も野心的な部分のひとつだが、すべては空気伝送の原理を定めた結果に他ならない。つまりワインダウの傾斜角とC<sub>0</sub>の関係を逆さずすれば、傾斜角が固定されればC<sub>0</sub>が増加するものに対し、これと反対するC<sub>0</sub>の変化は技術的に小さい。ワインダウの傾斜角は固定せず、代わりにそれとC<sub>0</sub>の両方に調整し得る。

●フラットデザイン

ボアと上野は同時に、アンダーアーマの形にも世界展開および機力の発生に深く関係している。可能な限りフラット設計により、空気の乱れの発生を最小限に抑え、空力上、大きな成果をおげている。

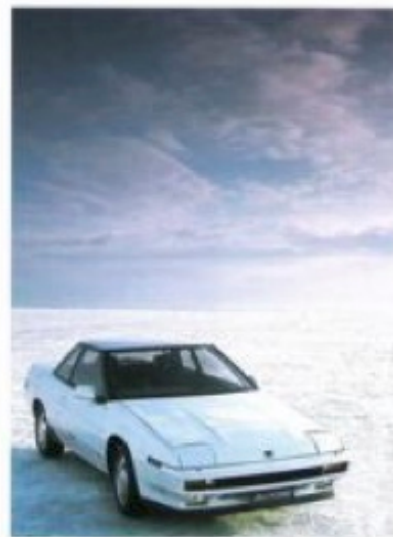
●日サアソグ＝スギイサ＝

チーム部を特徴づけているアセシメンバー、その下層部にも空気の流れるようにスライターの役割が与えられ、ボディ下部に流れる空気を整理して車体後方にスロープに送るために大きな役割を果している。





走りの前衛が求めた、美しさとオリジナリティ。  
大人の遊び心をグレードアップする  
スペシャルデザイン&クオリティファンクション。



①ヘッドライト②ヘッドライトウォッシャー③  
④電装値上げ⑤リレー⑥リレー内部の電装品  
⑦電装品⑧電装品⑨電装品⑩電装品⑪電装品⑫電装品⑬電装品⑭電装品⑮電装品⑯電装品⑰電装品⑱電装品⑲電装品⑳電装品㉑電装品㉒電装品㉓電装品㉔電装品㉕電装品㉖電装品㉗電装品㉘電装品㉙電装品㉚電装品㉛電装品㉜電装品㉝電装品㉞電装品㉟電装品㊱電装品㊲電装品㊳電装品㊴電装品㊵電装品㊶電装品㊷電装品㊸電装品㊹電装品㊺電装品㊻電装品㊼電装品㊽電装品㊾電装品㊿電装品



**4WD Express**

*The brand-new story starts on freeways.*







**富士重工業株式会社**

東京都新宿区西新宿1-7-2スパルビルA(〒160)  
624-6182・626183